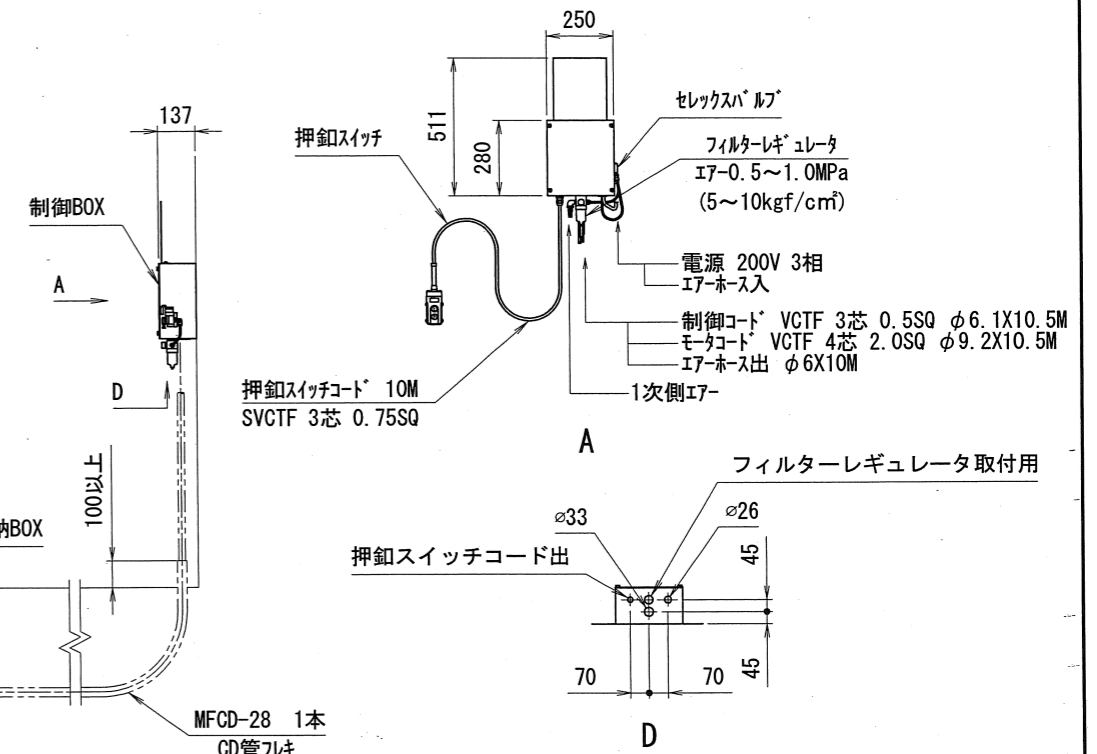
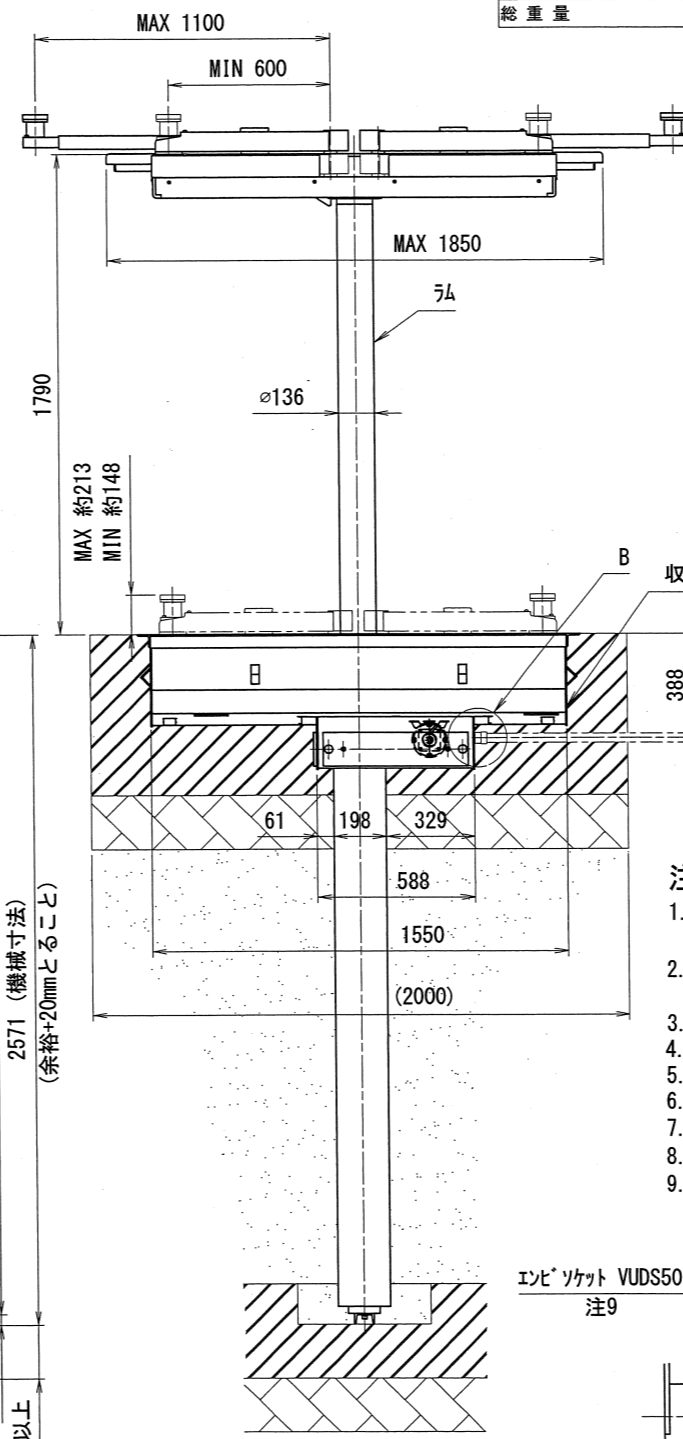
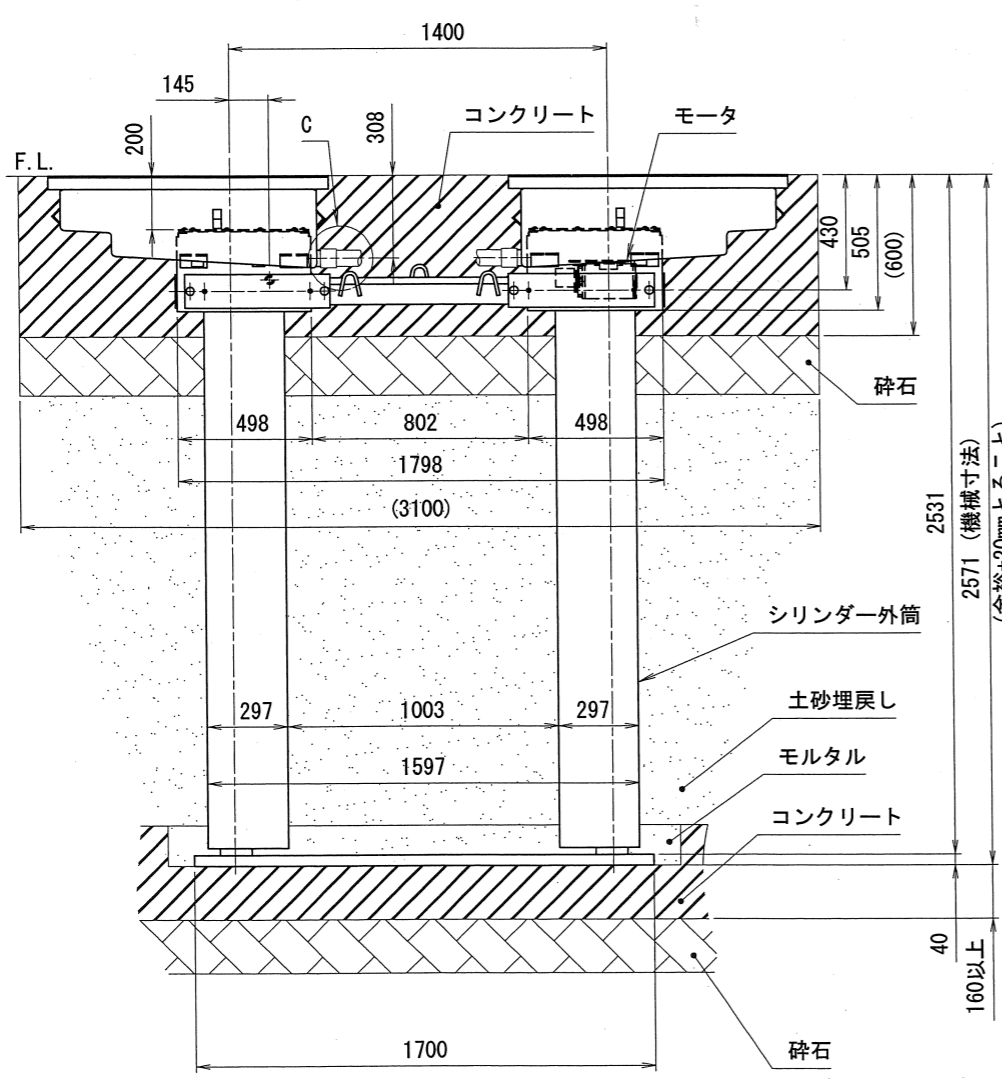


現地手配品
排水用エビ管(外径φ60)
エビ管用ソケット(VUDS50)
配線、エー用CD管(MFCD-28) 1本
電源用コード 4芯 2SQ以上
1次側エー配管3/8以上
0.5~1.0MPa(5~10kgf/cm ²)
化学反応型接着剤

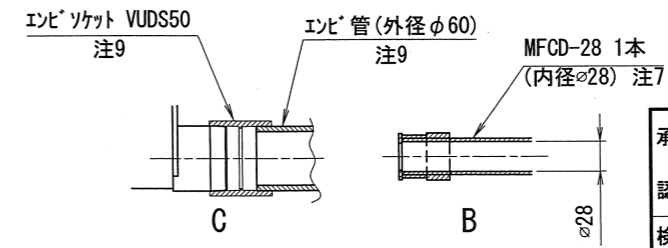
仕様	
型式	NNZ30KAU
能力	3000kg
揚程	1790mm
上昇時間(50Hz)	約65秒(3000kg負荷時)
上昇時間(60Hz)	約54秒(3000kg負荷時)
下降時間	約33秒(3000kg負荷時)
モータ	2.2kW 3相 200V
駆動方法	電動油圧式
操作方法	押釦SW(操作電圧24V)
リフト芯間	1400mm
油量	12L(ISO規格VG32油圧作動油)
エア圧	0.5~1.0MPa(5~10kgf/cm ²)
機械自重(リフト)	1870kg
車両重量(含衝撃荷重)	3600kg
総重量	5470kg

工程	工事内容及び施工区分	建築
1	墨出し・根伐・掘削・型枠・基礎コンクリート工事	
2	リフト組立及び据付け工事	
3	モルタル及び土砂埋戻し工事・残土処理	
4	CD管配設・手元開閉器及び通電工事	
5	土間コンクリート打設・床仕上げ工事	
6	制御BOX取付・連絡線接続・試運転	



注意

1. 54頂部に水平器を置き、前後左右の傾きを調整して下さい。傾きがある場合には再調整して下さい。又、収納BOXも54に対して直角になるようレベル調整して下さい。
2. 基礎工事のコンクリート工法及び寸法は、地盤の強弱により異なりますのでソケット-底面に合計6tの圧力が加えられても亀裂、破損、沈下等、起こらないよう施工のこと。
3. 図面の寸法は機械寸法の為、基礎の寸法は十分余裕をみて工事を行って下さい。()内寸法は参考。
4. ケーシング脱着の際、オイルを損傷しない様にして下さい。
5. 本体、制御ボックス間は、9m以内のこと。
6. リフト上部の天井高さは、乗用車(ワゴンスカ-は除く)をリフトアップするものとして最低4,000mm以上とすること。
7. CD管フレキは本体に付属していません。
8. 排水処理をして下さい。
9. エビソケット及びエビ管は、本体に付属していません。接続は、化学反応型接着剤を塗布のこと。



出図
23.9.28
技術部

株式会社スギヤス													
品名 NNZ30KAU設置図													
図番 NNZ30KAU -022000-11													
承認	23.9.27	技術部	1	2	3	4	5	6	7	8	9	日付	2023/09/11
検	23.9.27	技術部	1	2	3	4	5	6	7	8	9	尺	FREE
製	石川恵												
図	A2												

訂正	年月日	記	事	担当承認
----	-----	---	---	------